

とやまファン倶楽部

会報 No.37



CONTENTS

第26回とやまファン倶楽部会員交流会	2P
会員交流広場	3P
第40回「とやま賞」	4P
「夢の卵」育成事業、みらいの起業家マインド育成塾	5P
富山県教育記念館のご案内	6P
富山県からのお知らせ	7P



第26回 とやまファン倶楽部 会員交流会

TOYAMA FAN CLUB

会員と富山県及び会員相互の情報交流の場である「とやまファン倶楽部」が令和5年7月12日(水)、ホテルルポール麹町(東京)で約100名の会員の皆様の参加のもと、盛大に開催されました。4年ぶりに人数制限のない形での開催となりました。

交流会では、新入会員10名の方をご紹介し、日本橋とやま館及びいき富山館のPRのほか、日本橋とやま館の食事券や商品券、富山米品種「富富富」、「美のこわけ」が当たるお楽しみ抽選会が行われました。

また、とやま牛ひとくちステーキや富富富握り寿司をはじめ、富山の新鮮な食材を使った料理や地酒を用意し、会員の皆様に富山の味を堪能していただきながら、終始和やかに皆様の話の輪が広がりました。

乾杯



福田顧問

開会挨拶



桑山代表世話人

知事挨拶



新田知事

来賓挨拶



山田参議院議員

来賓挨拶



堂故参議院議員

来賓挨拶



橘衆議院議員



会場の様子



新入会員の皆様紹介



日本橋とやま館PR



お楽しみ抽選会

会員交流広場

～皆様からのメッセージの一部を紹介～

令和5年度の会員交流会(7月12日(水)開催)のご案内にあわせて皆様からいただきましたメッセージを、当財団のホームページ「とやまファン倶楽部会員交流コーナー」(<https://www.t-hito.or.jp/zaidan/jinzai/fan/05x.html>)に掲載させていただいております。

ふるさと富山の発展を!北陸新幹線延長に関し、富山県・石川県・福井県の三隣接県との連携により、東京とのパイプが更に太くなりますように発展にエールを送ります。

富山のデザイン活動のすばらしさにいつも感動しています。より「エコ」な生活になりますよう、デザインと販売の活動を!

富山の知名度は上がってきています。
高岡をもっとPRすることが必要と思います。

富山の漁業・釣りの可能性がすごいです!
港を出て10分程度でノドグロ、鬼カサゴ、真鯛、フクラギをはじめ美味しい魚が簡単に釣れる。まさに「天然の生簀」です♪
県外からも、美味しい魚や釣りを目当てに友人知人が続々と!
「魚×観光」はじめ、富山の魚に、ものすごいポテンシャルがあると感じています。

富山には水、お米、お酒、新鮮なお魚など、素晴らしい物がたくさんありますが、最も素晴らしいのは、富山の人達の人柄です。

令和5年5月のG7教育大臣会合富山・金沢宣言には「コロナ禍を経た学校の役割とICT環境整備」が盛り込まれました。このことは私たちの富山の教育に新たな視点を提供し、新しい日本一の教育県の方向性への示唆となると思います。

元々富山県には医薬品製造開発から関連するデータ・情報処理の土壌があります。

データ・情報をどう扱うか、考え方を身につける最先端が富山県であっても不思議ではないと思います。ぜひこの機を逃さず走り続けて頂きたいですし、応援しています。

ふるさとを後にして60年以上を経過しました。テレビで富山が放送される番組は常に観て、懐かしく思っております。若い頃の富山を思い出し、また行った事のない現在の富山に興味深く観ております。今後も富山県のPRをお願いします。

富山地域は、芸術文化を生活のなかに採り入れ、ともに楽しむ風土があります。

日本社会では、京都と並んで文化的伝統を持つイノベーション志向の高いところ。

いま、世界は、環境や社会問題の解決を担う企業群が活躍されており、「世界の富山」として益々のご発展ありますように。

海外の観光客に来ていただくために富山の観光名所(特に立山連峰の絶景、富山湾の海の幸等)を海外へ発信されることを期待します。

富山の自然の中で育ち、家庭や学校での学びが私の演奏と教育に影響していることを強く感じている。今年の春にフランスの友人を富山に招き、子供達を中心にトランペットの基礎奏法を指導してもらいました。多くの人達が富山に来て、富山の良い所(魅力)を知らせる環境をつくりたい。

昨年上京した折に、日本橋近くの「富山県アンテナショップ」に入館しました。品格ある空間、展示品、食事処などに感心しました。富山の魅力が上手に発信されていました。

「とやまファン倶楽部」メーリングリストのご案内

「とやまファン倶楽部」会員への情報提供や会員同士のコミュニケーションの活性化を図るため、Google グループを利用したメーリングリストを作成しています。グループの共有メールアドレスにメッセージを送信することで、各会員からもグループメンバーあてに情報を送信できます。

会員の皆様幅広くお知らせしたい情報の共有や、双方向のコミュニケーションに、ぜひ、ご活用ください!

※このメーリングリストは、登録したメンバーのみ、閲覧、返信、投稿が可能です。

参加されたい方は、事務局(☎076-444-2000、E-mail:k.murakami@t-hito.or.jp)まで、ご連絡ください。



当財団では、富山県の置県百年(昭和58年)を記念して富山県ならびに日本の将来を担う有為な人材の育成に資する目的で「とやま賞」を創設し、昭和59年の第1回から今回で40回目を迎えました。

受賞対象者は、富山県出身者、または富山県内在住者で、学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツの分野において、顕著な業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される人に対して、賞状、奨励金を贈呈して、その活動を奨励しております。

令和5年度の贈呈式は、5月22日(月)に富山市のパレブラン高志会館で行われ、学術研究部門で3名、文化・芸術部門で1名、スポーツ部門で1名の計5名の方々が受賞されました。

第40回受賞者

学術研究部門 医薬分野(眼科学)

筑波大学 医学医療系 眼科 准教授

福田 慎一 氏

「老化・再生医療・イメージングの技術を融合させ失明を防ぐ」



学術研究部門 理工分野(有機・高分子材料科学)

大阪大学大学院 工学研究科 講師

石割 文崇 氏

「二次元性を有する有機・高分子物質の開発」



学術研究部門 人文社会分野(社会疫学、学校保健)

富山大学 地域連携推進機構 地域医療・保健支援部門 副部門長(准教授)

山田 正明 氏

「子どものネット依存に関する研究と結果に基づく健康教育(Evidence-based Education)の実践」



文化・芸術部門 (オペラ)

サン・カルロ歌劇場

栗原 峻希 氏

「オペラの国際的な活動及び各種コンクール等の入賞」



スポーツ部門 (スケートボード)

ムラサキスポーツ・龍谷富山高等学校

中山 楓奈 氏

「第32回オリンピック競技大会(東京2020)におけるスケートボード競技女子ストリートで銅メダルを獲得」



石塚選考委員長より選考経過報告



新田知事より贈呈



受賞記念講演

「夢の卵」 育成事業



この事業では、「将来こんな職業に就きたい」という「夢の卵(将来の夢)」を作文にしてもらい、優秀作品を表彰して、その道の専門家のもとへ派遣しています。

令和5年度で19回を数え、小学生の部と中学生の部をあわせて1,089作品の応募があり、その中から選ばれた4名の子どもたちに夏休み期間中、夢に一歩近づいてもらうために、短期入門してもらいました。



老人ホームで音楽療法体験

入門
内容

音楽の力で人を元気にできる
音楽療法士になりたい

北林 来幸さん(高岡市立下関小学校6年)

介護が必要になった人に元気を取り戻してもらうために自分が何をできるかを考え、富山県音楽療法協会に入門。特別養護老人ホームでのセッションに参加し、音楽療法士の業務内容や求められる技術、姿勢について学びました。



音楽療法の概要についての講義



入門
内容

自然を守る
森林官になりたい

寺本 芽生さん(富山市立山室中部小学校6年)

身近な自然とのふれあいの中で その素晴らしい環境(特に森林)を後世に残していく森林官に大きな魅力を感じ、林野庁 中部森林管理局 富山森林管理署に入門。森林官の仕事である国有林の管理(間伐・境界巡視等)や立山室堂における高山植物の保護などを体験しました。



スギの間伐方法を学ぶ



立山室堂で高山植物のパトロール

入門
内容

体の不自由で困っている人々を
助ける義肢装具士になりたい

松野 瑞生さん(片山学園中学校1年)

日常生活を送ることが困難な人々の義肢や装具をつくり、個々の生活・人生を支えたいと、富山県リハビリテーション病院・こども支援センターに入門。義肢装具士と患者さんとのやりとりも見学し、障がいのある人々を支える意義ややりがいについて学びました。



義肢のメンテナンスを学ぶ



リハビリ施設を見学

入門
内容

遺跡の発掘で富山の歴史を
解き明かす考古学者になりたい

岩崎 愛さん(砺波市立庄西中学校2年)

身近な桜町遺跡の見学から古代のロマンを強く感じ、歴史をひもとく考古学者になりたいと、国立文化財機構奈良文化財研究所に入門。平城京跡から発掘された土器のかげらの洗浄や接合に挑戦し、実際の遺構で発掘体験をするなど、考古学者の卵として貴重な経験となりました。



土器の洗浄・接合体験



遺跡で発掘体験

中学生の部

(応募数563作品)

小学生の部

(応募数526作品)

みらいの 起業家マインド 育成塾



この事業では、社会の変革期に失敗を恐れず自分で考え行動する「生きる力」を養うためのワークショップを令和5年8月1日(火)に開催し、小学校6年生～中学校2年生までの50名が参加しました。

このワークショップでは、カードゲームを使って社会や経済・お金の仕組みを楽しく学ぶことで、今までにないアイデアで新しい仕事を生み出し、チームで協力しながら問題を解決することを体験し、他者と協働しながら新しい価値を創造する力など、これからの時代を生きていくために必要な力を育みました。

経済のしくみ
を知らう

経済・お金のしくみを
カードゲームを使って
楽しく学びます。

自分の長所を
見つけよう

自分がまだ気づいて
いない長所や特長を
見つけます。

みらいをつくる
ヒントをつかもう

よりよい社会との関わり
方を、普段会えないよ
うな職種の方や大学生
と一緒に考えます。

富山県教育記念館のご案内

当財団では、管理運営する富山県教育記念館(富山市千歳町)において、例年、元気で創造性豊かな子どもたちを育てる多彩な恒例展や「教育博物館」としての企画展・常設展を開催しています。令和6年度は「富山の教育史料に学ぶ」として、以下の企画展を行います。ご来県の際は、是非当館にお越しいただき、ご覧くださいませようご案内いたします。

企画展

「戦火を逃れて富山へ来た子どもたち」 ～ 学童集団疎開80周年 ～

展示期間：4月18日(木)～6月30日(日)

「学童集団疎開」は、今から80年前の太平洋戦争末期、アメリカ軍の本土爆撃に備え、東京・大阪・名古屋等、大都市部の国民学校初等科の学童を、学校単位に集団で、より安全な地域に一時移住させたことをいいます。その総数は日本全国で約58万人以上と推計され、富山県も東京都内の4つの区から15,000人超の子どもたちを受け入れました。

いつの時代にも戦禍に巻き込まれるのは、弱い立場の人々、特に子どもたちです。今日、世界各地では偏見や分断が深刻化し、紛争や侵略が勢いを増す危機的状況にあります。

本展示では、弊館がこれまで調査収集してきた事柄や収蔵品等を中心に、東京から富山へ逃れて来た子どもたちの生活の様子を語る資料や絵日記等を展示します。それらを通して、疎開の実相やその時々を子どもたちがどのように受け止めてきたのかを感じ取り、改めて平和の大切さを考える機会を提供します。



「疎開の子ども 600日の絵日記」より

恒例展

－元気で創造性豊かな子どもたちを育てる－



さんすうワールド展
(7～8月)



子どもの目、自然不思議発見写真展
(9月)



児童・生徒によるものづくり展
(10～11月)

常設展

－「とやまのひとづくり」を再発見できる－

富山県教育のあゆみにふれる



寺子屋で「こんかがき」体験

ふるさとの優れた先人に会える(総勢157人)



「原 信夫」顕彰コルトン

※顕彰展示中の6人
原 信夫、吉田 実
酒井静女
南 桂子、江尻豊治
宮武英男



富山県からのお知らせ

富山県成長戦略

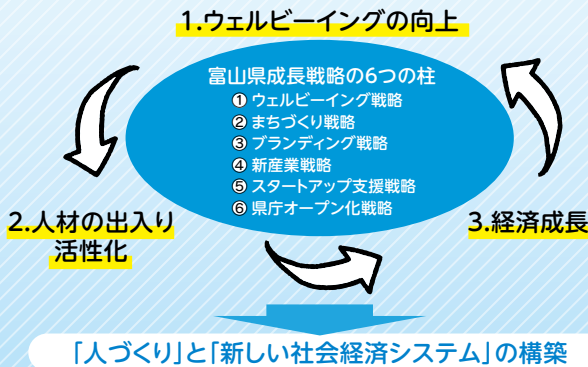
本県では、人口減少・少子高齢化が進む中、新しい富山県のさらなる発展に向け、令和4年2月に「富山県成長戦略」を策定しました。
～ウェルビーイング中心の成長戦略～

成長戦略では、ウェルビーイングの向上により人材の出入りを活性化させ、次世代の新しい価値を産む人材の育成と集積を図る、そして、そのような人材が経済成長を創出し、さらにウェルビーイングが向上するという好循環を創出することを目指しています。富山県成長戦略では、6本の戦略の柱(下図の①～⑥)により、この好循環を創出し、「人づくり」と「新しい社会経済システム」の構築を進めています。

ウェルビーイング (well-being) :
心も身体も社会的にも “満たされた状態”、実感としての幸せ、心の豊かさなどを表す言葉

成長戦略のビジョン

「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～」
の実現に向けた好循環を創出



富山県成長戦略カンファレンス
「しあわせる。富山」

成長戦略のビジョンの実現に向けて、県内外の方が集い議論を深め、新たな取組みを創出する場として、毎年、「しあわせる。富山」を開催しています。今年度も秋頃に開催予定です。



アーカイブ
動画・記事
配信!

「しあわせる。富山」特設サイト

お問い合わせ
知事政策局成長戦略室戦略企画課
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 県庁本館3階
TEL:076-444-8916 E-mail:aseichosenryaku@pref.toyama.lg.jp

ウェルビーイングの推進

●わたしの、みんなのウェルビーイング・アクション!

富山県では、県民の皆様だけでなく、富山と関わる皆様も含め、ウェルビーイングを知り・感じて、「自分ごと」とし、身近なことからウェルビーイング向上の行動に繋がっていただくため、双方向型の特設サイト等で、皆様とのコミュニケーションを図っています。

設問に回答することでご自身のウェルビーイングの状態をチェックでき、グループでの集計も可能な「ウェルビーイング・チェック」のほか、皆様から寄せられた「ウェルビダンス」動画なども公開中!

今後も参加型キャンペーン等を実施予定ですので、ぜひご覧ください。

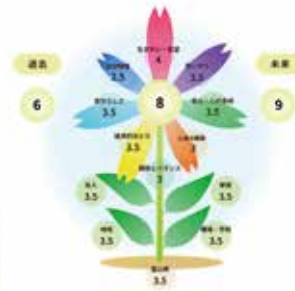
●ウェルビーイング・コミュニティとやま、参加者募集!

県出身者等からなるコミュニティや、各分野で富山の活性化・仲間づくりの活動を行っている人々が交流するコミュニティとして、「ウェルビーイング・コミュニティとやま」を開設しました。

富山県のゲートウェイとなるコミュニティを目指し、県としても積極的に活動支援・情報発信を行っていくことで、関係人口の拡大につなげていきます。

今後、東京でイベント等も実施予定!富山への熱い思いをお持ちの方、見るだけでも大歓迎です!

どなたでもお気軽にご参加ください。



富山県ウェルビーイング特設サイト
「わたしの、みんなのウェルビーイング・アクション!!」
<https://wellbeing.pref.toyama.jp/>



コミュニティ公式ノート
https://note.com/wellbeing_toyama/

関係人口の創出・拡大

●とやまでワーケーションしてみませんか?

テレワークの拡大により新しい働き方や暮らし方が広まりつつある中、富山の文化や魅力を体験することで今後も関わりを持ち続けていただける関係人口を創出するため、富山県ではワーケーションを推進しています。

富山県ワーケーションポータルサイト「めぐるとやま」では、県内のワーケーション施設を始め、モデルコースや、助成金の案内等、ワーケーションに役立つ情報を発信しています。



めぐるとやま:
<https://megurutoyama.jp/>



お問い合わせ
知事政策局成長戦略室ウェルビーイング推進課
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 県庁本館3階
TEL:076-444-8489 E-mail:aseichosenryaku@pref.toyama.lg.jp



問合せ先

■事務局

公益財団法人 富山県ひとづくり財団

〒930-0018 富山県富山市千歳町1-5-1 富山県教育記念館2階

TEL076-444-2000 / FAX076-444-2001

E-mail:toyama@t-hito.or.jp <https://www.t-hito.or.jp/zaidan/index.html>



■連絡所

富山県知事政策局成長戦略室

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

TEL076-444-8489 / FAX076-444-3473

富山県首都圏本部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階

TEL03-5212-9030 / FAX03-5212-9029

富山県大阪事務所

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館3階

TEL06-6445-2811 / FAX06-6445-2611

富山県名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル5階

TEL052-261-4237 / FAX052-263-7308

賛助会員の募集

ひとづくり財団からのお知らせ

(公財)富山県ひとづくり財団では、学校教育との連携を図りながら元気で創造性豊かな子どもの育成をはじめ、明日の富山県を拓くひとづくりの事業に鋭意取り組んでおります。これらの趣旨にご理解いただき、ご支援、ご協力いただける賛助会員を下記のとおり募集しております。

多くの皆様のご賛同、ご入会をよろしくお願いいたします。



■年会費：法人会員 年一口 30,000円

個人会員 年一口 3,000円

■特典：機関誌の配布、イベント等の開催案内、各種報告書等の配布

■申込方法：入会いただける方は、財団へご連絡ください。

(☎076-444-2000、E-mail:toyama@t-hito.or.jp)